

2026-07-11

1. Claude Code デスクトップ版に「in-app ブラウザ」搭載
2. DeNA が「AI活用100本ノック」を公開
3. 「Claude Code に 230+ の特化型エージェントを一括導入」する OSS repo が話題

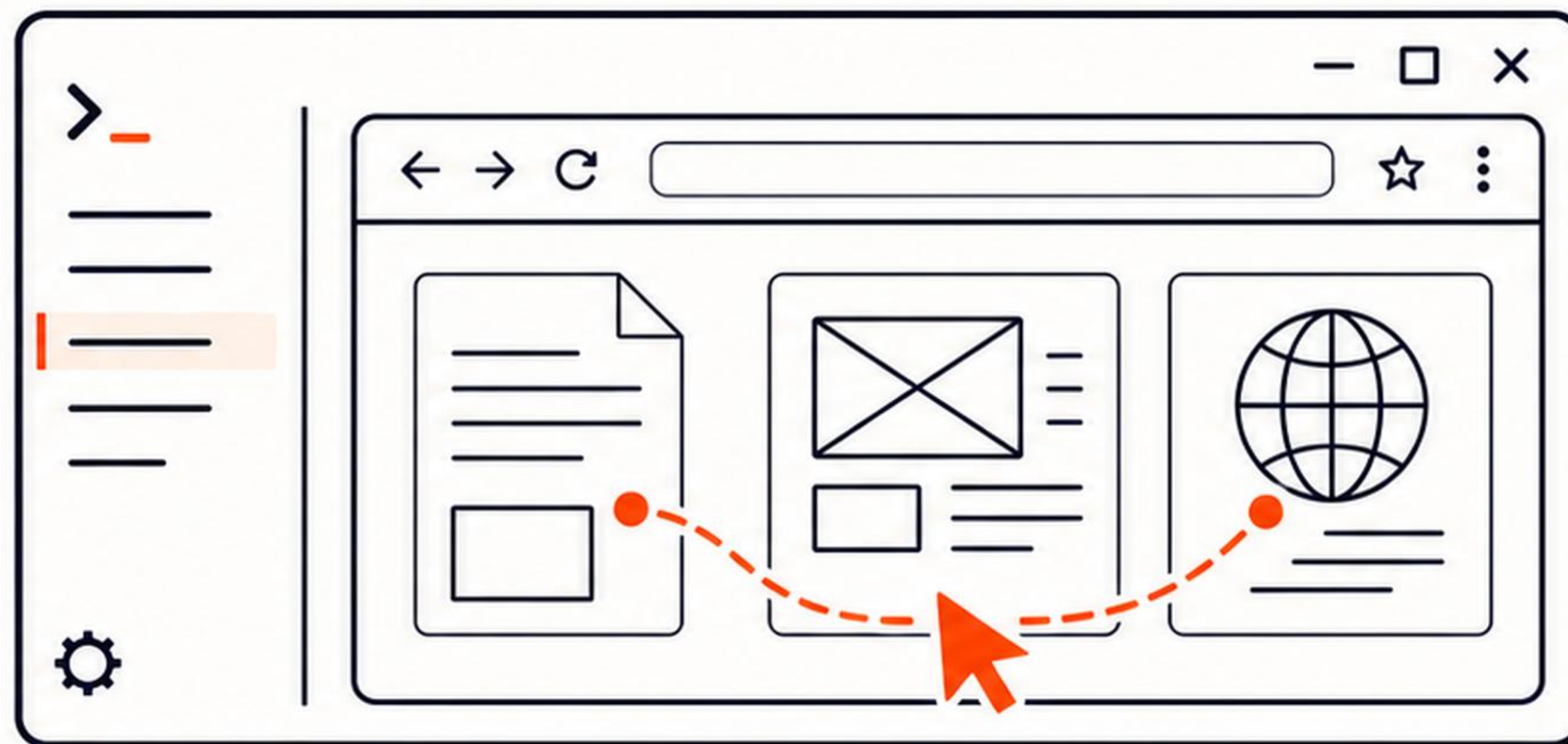
8トピック

Claude Code デスクトップ版に「in-app ブラウザ」搭載

ドキュメント/デザインをその場で操作

Anthropic 公式 (ClaudeDevs) が、Claude Code のデスクトップ版に「アプリ内ブラウザ」を追加したと発表した。

- Claude Code デスクトップ版がアプリ内ブラウザを内蔵 (公式発表、Likes 11,574 / RT 618)
- Claude が docs・designs・任意サイトを開き、ローカル dev サーバと同様に read / click / interact 可能
- サンドボックス化+セッション永続化のオン/オフを設定できる



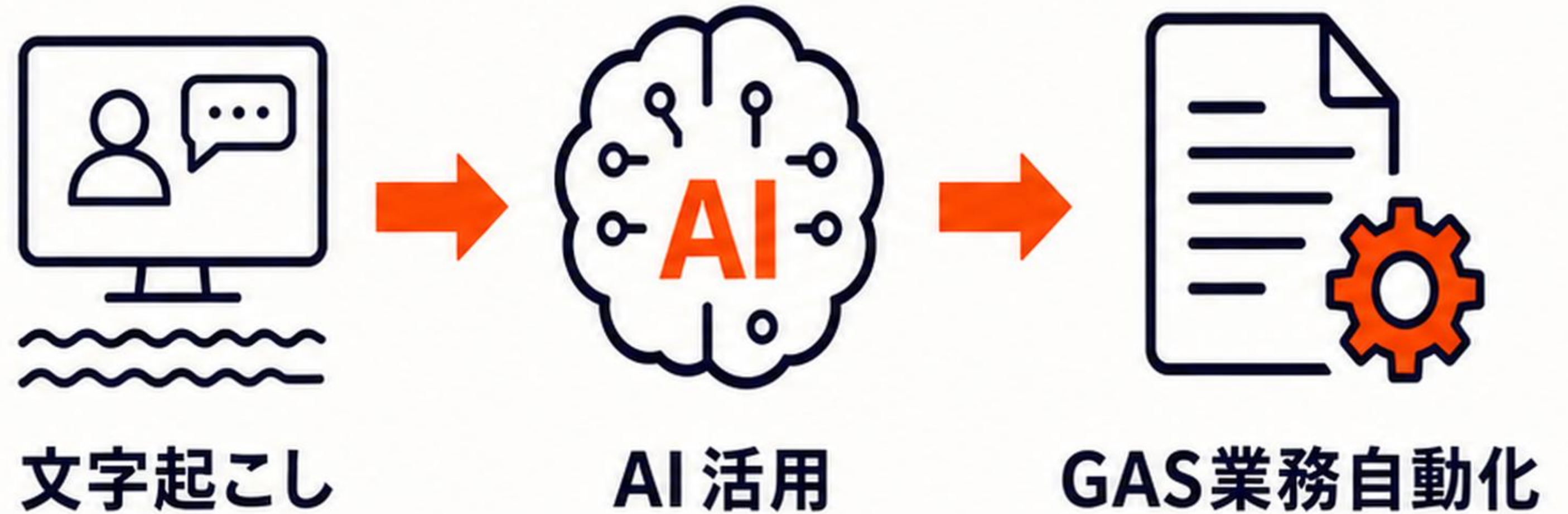
エージェントが「コードを書く」だけでなく「ブラウザを実際に操作する」computer use の主流化がまた一歩進んだ。

DeNA が「AI活用100本ノック」を公開

文字起こし整形からGAS業務自動化まで100事例

DeNA が「AI活用100本ノック」を公開し、実務者の間で話題になっている。

- DeNA 公開の「AI活用100本ノック」= 100の実務AI活用事例集（紹介 @MacopeninSUTABA、Likes 2,203）
- Gemini / Copilot 等を使い、文字起こしの自動整形～GASによる業務の仕組み化までカバー
- 個別プロンプト集ではなく「実務効率をどう上げるか」に焦点を当てた実践寄りの内容



大手事業会社が「AIで実務をどう回すか」を体系化して無償公開した意義は大きく、VBC 受講生の「学んだAIを業務に落とす」段の具体的な手本になる。

「Claude Code に 230+ の特化型エージェントを一括導入」する OSS repo が話題

Claude Code にエンジニアリングなど用途別に作り込まれた 230以上の「特化型エージェント」を一括導入できる OSS リポジトリが紹介され、拡散した。

- Claude Code 向けに 230+ の ready-made 特化エージェントを配布する OSS repo (紹介 @RoundtableSpace、Likes 178)
- engineering など用途別に作り込まれたエージェントをインストールして即利用
- エージェントを“合成物”として組む潮流 (agentcn 等) の一例



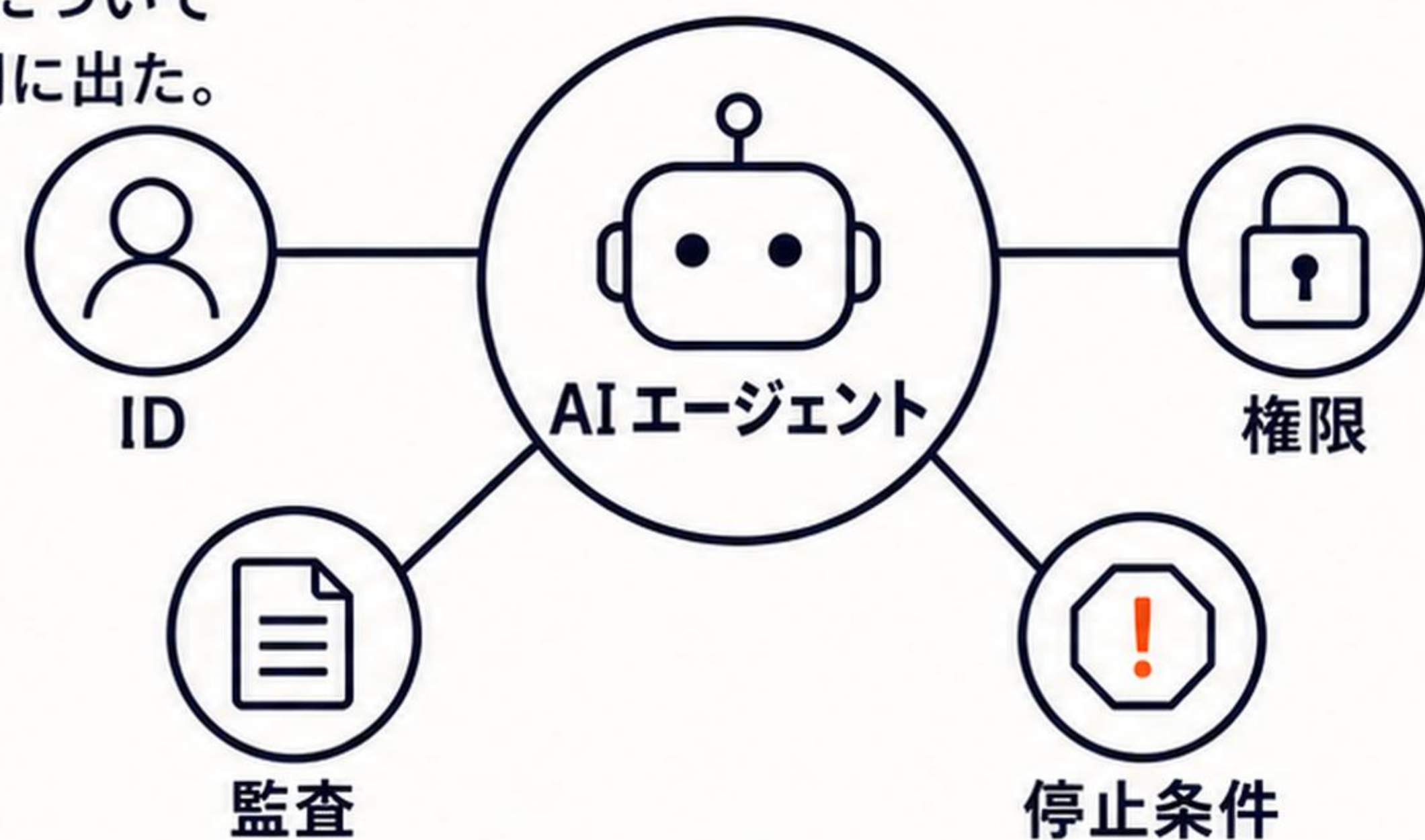
エージェント構築が「スクラッチで書く」から「実証済みレシピを所有・改変する」段階へ移りつつある。

エンタープライズの AI エージェント本番化

壁は「性能」より「統制・ID・監査」

数十人規模のエンタープライズ IT リーダーと AI エージェントについて議論した現場報告と、それに呼応する国内実務者の見解が同時期に出た。

- 数十人のエンタープライズ IT リーダーとの AI エージェント議論の現場報告 (@william_GURIMON)
- 「エージェントは便利な部下でなく、権限を持つ新しいアカウント」= 壁は性能でなく統制・ID・監査 (@akira_papa_IT 同旨)
- 導入前に「触っていいデータ / 実行していい操作 / 止める条件」を先に決めるべき



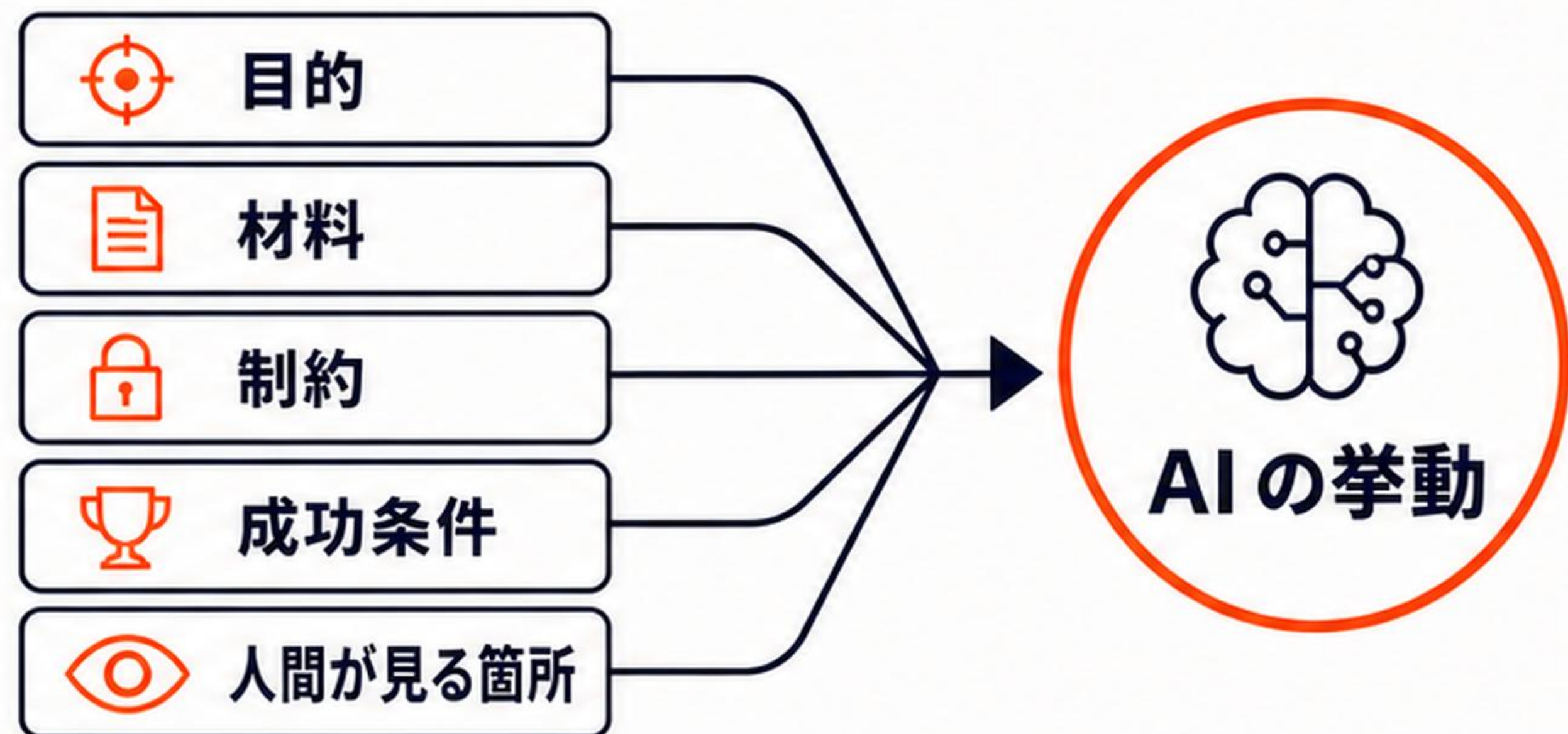
「賢いモデルが出たか」より「権限・監査をどう設計するか」が本番導入の律速になるという現場の総意。

「モデル名より渡し方」

目的・材料・制約・成功条件・人間が見る箇所の5要素

Fable 5 も GPT-5.6 も強いが、実務で差が出るのは「モデル名」より「渡し方」だとする指摘。

- 「実務で差が出るのはモデル名より渡し方」 (@keitaro_aigc)
- 渡すべき5要素 = 目的 / 材料 / 制約 / 成功条件 / 人間が見る箇所
- モデル選び（どっちを使うか）より、この5点の受け渡しが AI の挙動を決める



モデルの世代競争が激化するほど「何を渡すか」の設計が効いてくる。

MagicPath

実際のコードベースと繋がる“AIネイティブ”デザインワークフロー

多くの AI デザインツールは実際のコードベースから切り離されている、という問題提起とともに、切り離さないワークフローが紹介された。

- 「多くの AI デザインツールは実コードベースと切り離されている」という課題提起 (@SergeiChyrkov)
- MagicPath に既存 Cursor / Claude Code プロジェクトをインポートして視覚的に再デザイン
- タイポ/色/レイアウト/アニメを Figma ライクかつ AIネイティブに編集し、フレーム単位でコードへ反映



「デザイン↔コードの往復で情報が切れる」問題は Vibe Coding の実装フェーズで頻出する。

多モデル敵対的レビュー skills を公開

Fable5 単体の見逃しを潰す

複数モデルを相互に敵対的レビューさせる自作 skills を一般公開したという告知。

- 1モデル（Fable 5）の出力を別モデルに批判的レビューさせ、突き合わせて収束させる多モデル版の自己検証ループ
- 研究開発・調査・新規開発のワークフローの中核として常用（Likes 673 / Bookmarks 1,151 / Views 111K）
- CC↔Codex のクロスモデル運用。CC から Codex を呼ぶには公式 Plugin が前提、CLI 経由で死活監視も容易



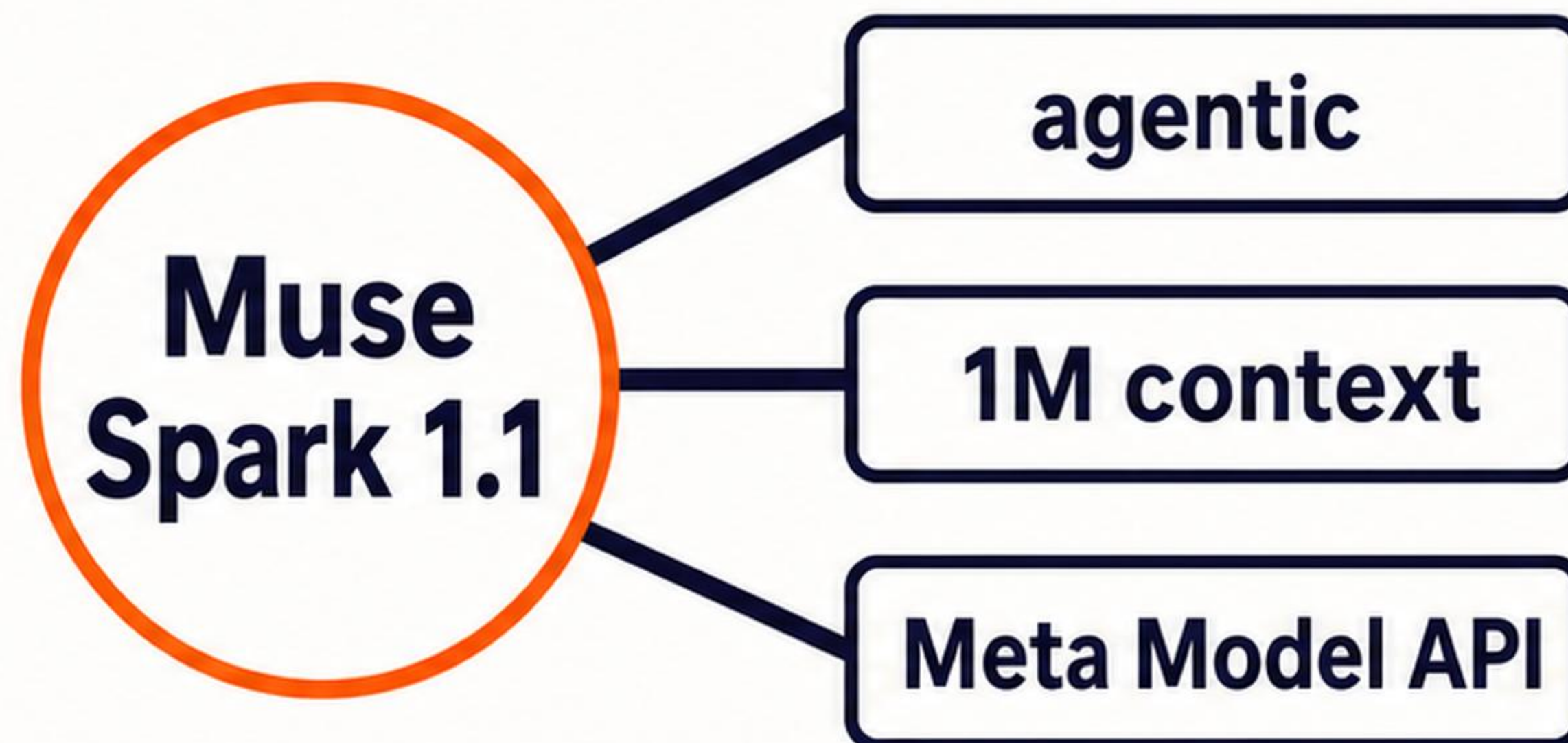
「1モデルの出力を鵜呑みにせず別モデルにレビューさせて収束させる」はコード品質担保のループエンジニアリング定石。

Meta が Muse Spark 1.1 を発表

低価格の agentic コーディングモデル + Meta Model API

Mark Zuckerberg 本人が Meta の新モデル「Muse Spark 1.1」を発表した。

- Muse Spark 1.1 は agentic 性能・ツール利用・コンピュータ操作 (computer use) に強みの低価格コーディングモデル
- 1M トークンコンテキストで長時間タスクに対応、実行を並列サブエージェントに委任可能
- 新設「Meta Model API」で開発者が Muse Spark を使えるのは初
(Likes 42,391 / Views 20.3M)



「低価格 × agentic × 1M コンテキスト × サブエージェント委任」は Claude/OpenAI が推す設計と真っ向から競合。

本日のトピック一覧

1. Claude Code デスクトップ版に「in-app ブラウザ」搭載
2. DeNA が「AI 活用100本ノック」を公開
3. 「Claude Code に 230+ の特化型エージェントを一括導入」する OSS repo が話題
4. エンタープライズの AI エージェント本番化
5. 「モデル名より渡し方」
6. MagicPath
7. 多モデル敵対的レビュー skills を公開
8. Meta が Muse Spark 1.1 を発表